「世論調査の現況」調査票 記入例

		記入例	記入上の注意
1 調査主題 （調査の名称）		○○○○○に関する市民意識調査	別紙「調査要領」に該当する調査か確認してください。
2 調査項目		1 現在の生活についての意識 2 今後の生活についての意識 3 生き方、考え方 4 ○○制度の認知度 5 市政に対する要望 6 7 8 9 10 総質問数（副質問含む） ２０ 問	意識に関する部分を、項目別に簡潔に記入してください。 なお、下記のような表形式の質問の場合は、質問数３つとカウントください。 質問○ 次の○○についてお答ください。 ア. ○○○ 1. はい 2. いいえ イ. △△△ 1. はい 2. いいえ ウ. □□□ 1. はい 2. いいえ
3 調査実施時期		平成 ２８ 年 ２ 月	平成２７年４月～平成２８年３月の範囲となります。
4 対象者 （母集団）	地域特性	1 全国 2 １都道府県 (3) １市区町村 4 ２つ以上の都道府県 5 ２つ以上の市区町村 6 １市区町村内の一部の地域 7 地域概念に該当しないもの x その他（ ）	「６．１市区町村内の一部の地域」とは、○○市の○○町のみの住人を対象にした場合などです。「７．地域概念に該当しないもの」とは、○○図書館の利用者、○○大学の学生など、対象者の居住地域を特定できない場合です。
	個人特性	以下のような例を参考にご記入ください。 例１）20歳以上の一般男女 例２）小学生児童の保護者 例３）要介護認定を受けている者 など	調査対象者の年齢、職業などの要件を具体的に記入してください。
5 対象者の抽出方法		(1) 無作為抽出法 2 全数調査 3 有意抽出法	
6 対象者の抽出台帳（リスト）		(1) 住民基本台帳 2 選挙人名簿 3 電話帳 4 台帳は使用せず 5 ２つ以上の台帳を併用したもの x その他の台帳（ ）	「ｘ．その他の台帳」の場合は（ ）内に具体的に記入してください。
7 調査方法		1 個別面接聴取法 2 訪問留置法 (3) 郵送法 4 その他の個別記入法（ ） 5 電話法 6 集団記入法 7 ２つ以上の方法を併用したもの x その他（ ） インターネットによる回答 (可)・不可	「２.訪問留置法」は、調査員などが訪問して調査票を対象者に預け、また後日に回収に伺う方法です。また、「３.郵送法」は、往復とも郵送で調査を実施する方法です。なお、訪問留置郵送回収法、郵送留置訪問回収法は「４.その他の個別記入法」に○をして、（ ）内に具体的に記入してください。
8 標本数，回収数，回収率		標本数 １０，０００人 回収率６０．２％ 回収数 ６，０２２人	あらかじめ目標とした標本数に達するまで行った調査や、結果的に回収した数を標本数とした調査は、回収数のみ記入してください。回収数は有効回収数を記入してください。
9 調査委託の有無		(1) 有 2 無 調査委託機関の名称 〔 ○ ○ ○ 社 〕	
10 同一主題による前回調査の有無		(1) 有 （平成 ○○ 年 ○ 月） 2 無	調査の名称が変わっても、内容が同じなら(有)としてください。
11 調査結果の公表媒体		WEB（URL） survey.gov-online.go.jp/ 報告書等（名称） ○○○○○に関する市民意識調査 公表はしていない	公表していない場合は、公表はしていないと記入ください。
12 調査結果の問合せ先	部署	内閣府大臣官房政府広報室	
	TEL	０３－５２５３－２１１１	
	URL	survey.gov-online.go.jp/	

（注）用紙が足りない場合は、コピーまたは㈱サーベイリサーチセンターのWEBサイトから様式をダウンロードしてください。
その際は,右上の括弧内に（当該ページ数／全ページ数）を記入してください。